

対象業種

- ①直接、観光資源となる業種(娯楽業、公衆浴場、美術館など)
- ②観光客の滞在に不可欠である衣食住に係るサービスを提供する業種・観光客の活動を補助し利便性を高める業種(旅行業、宿泊業、飲食業など)
- ③観光地の魅力を高める土産物を扱う業種(医薬品・化粧品小売業、書籍・文具小売業)



対象区域(観光復興集積区域)

- ①市中心地区 ②飯坂温泉周辺地区
- ③土湯温泉・土湯峠温泉郷地区
- ④高湯温泉地区
- ⑤飯野町・千貫森地区 ⑥松川町地区
- ⑦上名倉・荒井地区

※対象区域は①～⑦の一部です。

税制上の優遇措置

- ①事業用設備などに係る特別償却など(機械・装置、建物などの投資に係る特別償却・税額控除)
 - ②法人税などの特別控除(被災被用者の給与等支給額の10%を税額控除)
 - ③新規立地促進税制(新規立地企業の法人税が実質5年間無税)
 - ④研究開発税制の特例など(開発研究用減価償却資産の即時償却+12%税額控除)
 - ⑤地方税の課税免除または不均一課税(施設・設備の新・増設による事業税・不動産取得税・固定資産税の課税免除など)
- ※①～③は選択適用。⑤については①③④の指定を受けた場合に限り適用。

税制上の優遇措置

- ①事業用設備などに係る特別償却など(機械・装置、建物などの投資に係る特別償却・税額控除)
 - ②法人税などの特別控除(被災被用者の給与等支給額の10%を税額控除)
 - ③新規立地促進税制(新規立地企業の法人税が実質5年間無税)
 - ④研究開発税制の特例など(開発研究用減価償却資産の即時償却+12%税額控除)
 - ⑤地方税の課税免除または不均一課税(施設・設備の新・増設による事業税・不動産取得税・固定資産税の課税免除など)
- ※①～③は選択適用。⑤については①③④の指定を受けた場合に限り適用。

東日本大震災復興特別区域法に基づき、県と県内51市町村が共同申請していた福島県復興推進計画(ふくしま観光復興促進特区)が認定されました。ふくしま観光復興促進特区は、観光に関連する幅広い業種の集積を図ることにより、雇用や新たな投資を創出し、地域経済の活性化を目指すものです。要件を満たす法人や個人事業者の方が、事業用の設備などを新たに

観光コンベンション推進室

☎525-3722

福島市 観光復興促進特区 検索

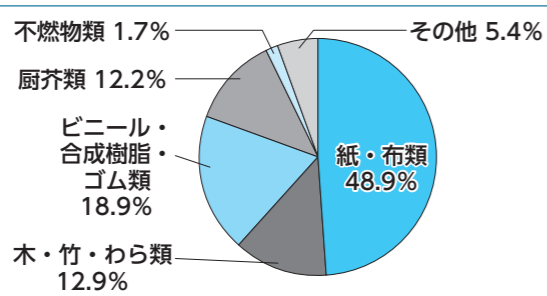
ふくしま観光復興促進特区 申請を受け付けます

取得したり、震災で被災された方を雇用した場合に、税制上の特別措置を受けることができます。対象区域・手続き方法などは、お問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

正しく分別して資源を再利用しましょう!



おしえて! ももりん 第9回



紙・布類の割合が約半分を占めています。紙類を可燃ごみとして捨てる際は、資源物として再利用できるか市政だより4月号折り込みの「ごみの分別と出し方」で確認してみましょう!

ごみを減らし資源を有効に繰り返し使う社会(循環型社会)を目指す「3R運動」を可能なことから実践してみましよう!

3R運動とは・・・

- Reduce(リデュース:ごみの発生抑制)

ごみになるものをできるだけもらわない、必要以上に物を買わないこと。
- Reuse(リユース:再使用)

まだ使える製品は繰り返し使うこと。
- Recycle(リサイクル:再生利用)

正しく分別することにより、素材別に新たな製品の原料としてリサイクル(再生利用)すること。



みんなの住むまち 福島市のすがた

ごみの減量化に向けて

⑪ 防災と災害情報メールマガジンをご利用ください
 災害情報などをお知らせするメール配信サービスを行っています。メールアドレスを登録すると、情報を受け取ることができます。
 ●問/危機管理室 ☎525-3793



個人参加者募集

実施日	内容(見学先)	締め切り(必着)
①10月28日(水)	史跡公園と縄文文化(宮城遺跡史跡公園)	9月25日(金)
②11月9日(月)	街なかにぎわい創出(こむこむほか)	10月9日(金)
③12月16日(水)	ごみから資源へ～3R運動～(あらかわクリーンセンター・リサイクルプラザほか)	11月20日(金)

- 対象/市内在住の18歳以上の方。
- 定員/各回20人(最少催行人数10人)
- 参加費/1人100円(保険料・資料代など)。実施当日にお預かりします。※昼食は各自。

申し込み案内

- ◆個人・団体 共通
- 申し込み方法/申込書に必要事項を明記の上、広報広聴課へ持参か、郵送、ファクスで
- 募集案内・申込書記布場所/ 広報広聴課、各支所・出張所、各学習センター、東口・西口行政サービスコーナーほか
- ※市ホームページ内メールフォームからも申し込み可。 [ふくしま市政見学会](#) 検索

参加団体募集

実施日	内容(見学先)	締め切り(必着)
①10月9日(金)	産業振興の取り組み(公設地方卸売市場ほか)	8月28日(金)
②10月20日(火)	食の安全を考える(東部学校給食センターほか)	
③10月22日(水)	史跡公園と縄文文化(宮城遺跡史跡公園)	
④11月6日(金)	おもてなしの心～観光県都ふくしま～(旧堀切邸ほか)	
⑤11月12日(水)	街なかにぎわい創出(こむこむほか)	
⑥11月16日(月)	ごみから資源へ～3R運動～(あらかわクリーンセンター・リサイクルプラザほか)	
⑦12月2日(水)	食の安全を考える(東部学校給食センターほか)	
⑧12月8日(火)		
⑨12月10日(木)		

- 対象/18歳以上の市民を構成員とする団体
- 定員/各回1団体(最少催行人数10人とし、20人まで)
- 参加費/1人50円(資料代など)。実施日②・⑧は別途1人260円(給食試食代)実施当日にお預かりします。※昼食は各団体で対応。

市民の皆さんに市政への関心や理解を深めていただくため市内の公共施設をご案内する「ふくしま市政見学会」の、参加団体と個人参加者を募集します。
 ■申込・問/広報広聴課
 ☎525-3710
 ☎536-9828

ふくしま市政見学会参加者募集

社会人見習いスペシャル講師陣による「ふくしま」の連続講座

無料

本講座は、企業や地域社会で活動する団体などにおいて、多様な主体との連携・協働を進め、実行力のあるリーダー的人材を養成することを目的に開講する連続8回講座です。一流の講師陣により「これからの働きかた・生きかた」を体系的・総合的に学ぶことができます。この機会にぜひ、お申し込みください。

- 場所/男女共同参画センター
- 定員/35人程度(申込者多数の場合は抽選)
- 申し込み方法/8月19日(水)まで(必着)に、男女共同参画センターか、各支所・出張所、各学習センターに備え付けの申込書(市ホームページ内メールフォームから可)に必要事項を明記の上、ファクスか郵送で※無料託児あり(2歳以上就学前まで。要事前申し込み)。
- 申込・問/男女共同参画センター
 ☎525-3784
 ☎522-1528

回	日時	内容	講師
1	8月29日(土) 午後1時30分～3時30分	【開講式・基調講演】人を育て、人を活かす会話術	福島大学 人間発達化学類 教授 白石 豊さん
2	9月5日(土) 午前10時～午後3時	【コミュニケーション研修】あなたを活かす相手に伝わる話し方・聞き方	アズ・コミュニケーション 代表 前田 文さん
3		【ファシリテーション研修】効果的・効率的な会議運営のコツ	
4	9月19日(土) 午後1時30分～3時30分	【女性の活躍推進】ダイバーシティ・マネジメントや企業の社会的責任(CSR)から考える女性の活躍推進	麗澤大学経済学部 教授 木谷 宏さん
5	10月3日(土) 午後1時30分～3時30分	【先進事例紹介】社員が輝く企業の取組～厳選3選～	サイボウズ(株) ㈱東邦銀行 タカラ印刷(株)
6	10月17日(土) 午後1時30分～3時30分	【ワーク・ライフ・バランス】「介護」の視点から考える仕事と生活の調和～介護離職をさせないために～	パリティ社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 佐藤 道子さん
7	11月21日(土) 午後1時30分～3時30分	【変わる男性の生きかた】今から備える退職後の20万時間の過ごしかた	武蔵大学社会学部 助教 田中 俊之さん
8	12月12日(土) 午後1時30分～4時	【講座のまとめ・閉講式】男女共同参画で考えるこれからの働きかた・生きかた	立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 教授 萩原なつ子さん